



ホテルメトロポリタン盛岡杯 第26回オパールカップ(M2)

盛岡競馬場・芝1700m 3歳・地方競馬全国交流

8月5日(火) 18:10発走

オパールカップは2000年に創設され、2003年から地方競馬全国交流へ昇格しました。過去10年は岩手6勝、南関東3勝(川崎2勝、大井1勝)、北海道1勝と岩手勢が優位に立っています。基本舞台は盛岡芝1700mですが、去年は走路悪化のためダート1600mへ変更。2020年以来、2度目となるダート1600mで行われましたが、今年は当初の予定どおり盛岡芝1700mで実施。遠征馬6頭、地元8頭の計14頭。フルゲートで覇を競います。

【注目馬情報】

★コスモコロネット 牝3歳 千葉博次きゅう舎・水沢

東京芝1600m・2歳新馬戦で0秒1差2着に惜敗。その後も芝で4、5着の成績から転入。3戦2着1回が最高ですが、父がサトノクラウン、母父ディーピンパクトなら典型的な芝血統。待ちに待った一戦です。

★イイデマイヒメ 牝3歳 村上正和きゅう舎・門別

デビュー2連勝を飾り、牡馬相手にサッポロクラシックを快勝した強豪牝馬。以降は4着最高でしたが、前走・フロイラインカップで2着を死守。復調の手ごたえをつかんで参戦します。未経験の芝は絶対能力でカバー。

★エマリオンレイ 牝3歳 橘友和きゅう舎・盛岡

中央芝4、5着1回からJRA、岩手条件交流フレンドリートロフィー・アメジスト賞へ参戦。果敢に逃げて4着に粘り、そのまま岩手入り。遠征馬が芝未経験に対し、盛岡芝1700mを使っているのが最大の強みです。

★キングオブワールド 牡3歳 藤田輝信きゅう舎・大井

門別1勝2着3回3着5回から昨年転入。金杯で3着確保後、大井へ転籍。JpnI・羽田盃へ挑戦した実績があります。南関東では2着1回が最高ですが、強豪メンバーに揉まれてきた経験を生かします。

★ダックワーズ 牝3歳 渡瀬寛彰きゅう舎・園田

2歳時は1勝のみにとどまりましたが、目下5戦連続で連対を確保。1勝2着4回と地力アップは明らか。コース経験は園田、姫路のみ。初輸送、初の左回り、初芝など初物づくめですが、勝算あつての遠征でしょう。

★プレシャスアセット 牝3歳 永田幸宏きゅう舎・盛岡

中央3戦は芝ダートで大敗を喫し、岩手へ新天地を求めて2着1回3着1回。いまだ未勝利ですが、前々走のJRA条件交流・アメジスト賞で5着。終始外目を回りながらも見せ場十分。盛岡芝2度目で一発を狙います。

★サンカリプソ 牝3歳 菅原勲きゅう舎・水沢

門別3戦1勝から昨年転入。2勝をマークしました。今季は2着3回後、ウイナーカップ10着からトライアル・サファイア賞へ挑戦。鮮やかな逃げ切りを決めて重賞初制覇。タイムは平凡でしたが、芝適性は証明済みです。

文 松尾 康司